第２号様式（第６条関係）

誓約書

　民間協働事業の提案を行うにあたり、裏面の事項について該当しないことを誓約します。

　　　　　年　　月　　日

（あて先）

　羽島市長

（申請者）

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

１　地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の４の規定に該当する者

２　会社更生法（平成１４年法律第１５４号）又は民事再生法（平成１１年法律第２２５号）の規定に基づく更生又は再生手続を行っている者

３　市から指名停止措置を受けている者

４　市税その他の租税を滞納している又は正当な理由なく市に対する債務を履行していない者

５　政治団体又は政治性のある事業を行う者

６　宗教団体又は宗教性のある事業を行う者

７　風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和２３年法律第１２２号）に規定する風俗営業を営む者

８　貸金業法（昭和５８年法律第３２号）第２条第１項に規定する貸金業を営む者（銀行法（昭和５６年法律第５９号）第２条第１項に規定する者を除く。）

９　暴力団及び暴力団員等で構成される法人等又は団体

ア　暴力団とは、羽島市暴力団排除条例第２条第１号に規定する暴力団をいう。

イ　暴力団員等とは、羽島市暴力団排除条例第２条第２号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者をいう。

１０　暴力団又は暴力団員等がその経営に実質的に関与している法人等又は団体

１１　自己、その属する法人等若しくは法人等以外の団体若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用している者

１２　暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、若しくは便宜を供与するなど暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与している者

１３　その他暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有する者